



令和7年度教育センターだより

かしの木

第2号

本年度も教育センターにて経験者研修をはじめ、様々な研修会を行いました。参加された先生方が夏の暑さ以上の熱量で学ぶ研修会となりました。講師の話に熱心に聞いたり、他校の先生方と活発に協議したりするなど、参加された先生方全員が「主体的な教師の学び」「協働的な教師の学び」を実現しておりました。

先生方の振り返りからは、これからの自身の実践につなげるだけでなく、自校や周りの先生方にも広めていこうとする研修に対する意識の高さも見られました。



川越市マスコット
キャラクター
ときも

研修

夏季休業中の研修会の様子をお伝えします。



初任者研修
「博学連携研修」



5年経験者研修
「学校における人権教育」 「学校の中核を担うリーダーとしての役割」



中堅教諭等資質向上研修



小・中学校等臨時的任用教員研修
「模擬授業」

先生方の振り返り



初任者

博学連携についての川越市の取組や、実際にどのような連携がされているのかについて学ぶことができた。文化的にとっても価値のある市ならではの施設や取組がされており、私自身がそれらについての知識を身に付けなければならないと感じた。

中堅教諭として、先輩から学んできたことや自分の実践で積み重ねてきたことを若手に教諭に共有し、自身の主任としての役割を学校運営でも果たせるように、さらに研鑽していきたい。



中堅教諭

英語科「5ラウンドシステム」指導力向上研修会

グローバル化が急速に進展する中、これからの社会を生きる子どもたちに外国語でコミュニケーションを図る資質・能力を着実に育成する必要性はますます高まっています。本市では、「自分の思いや気持ちを主体的に伝えることができる生徒」の育成を目指し、令和9年度からすべての市立中学校の英語科授業において「5ラウンドシステム」による指導を行います(中学1年から導入)。今年度は、【理論編】と【実践編】の研修を実施し、「5ラウンドシステム」の指導方法の理解を深めるとともに、実践的な指導力の向上を図っています。中学校教諭が対象ですが、小学校教諭の希望者も参加しており、本市教職員の英語教育の充実に向けた意識の高さがうかがえます。8月27日(水)に【理論編】の第2回が教育センターにて開催され、拓殖大学外国語学部英米語学科 教授 西村秀之氏をお招きし、「5ラウンドシステム」の指導方法(主にラウンド3～4の指導方法)について講義・演習をしていただきました。どの研修生も熱心に取り組んでおり、2学期からの指導に生かそうという振り返りが多く見られました。



子どもが生き生きと学び、ともに力を伸ばす探究型授業づくり研修会

研修の目的

ゴール



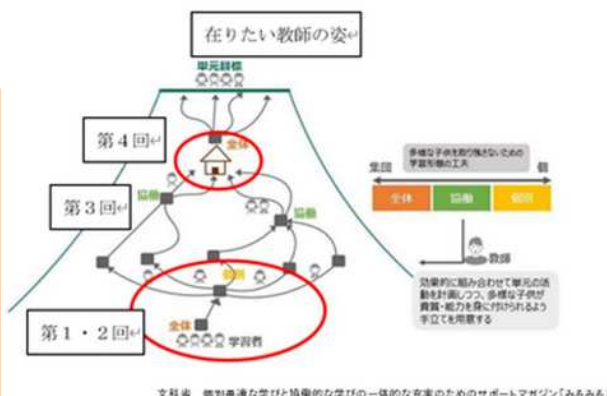
本研修会では、新たな教師の学びの姿を実現するため、参加する教職員が自ら問いをもち、授業創造・授業改善に関する研究テーマを設定し、他の参加者との協働や実践を重ねながら、授業づくりを行います。そのような活動を通し、「探究型研修」の一つの形として、参加者自身が「探究的な学び」を体感し、これからの時代を生きる子供に必要とされる資質・能力を確実に育成する授業の創造、授業改善を目指します。

? どのような研修内容

右図のように、研修生自身が探究的な学びを体感し、「在りたい教師の姿」をイメージしています。

本研修では、講師などが一方的に知識や手法等を伝えるのではなく、研修生がじっくり時間をかけて自らの実践を語り、傾聴し合うことを通じて自己の教師としての在り方への気づきが生まれることを大切にしています。

11月11日(火)の第3回研修会では、「在りたい教師の姿」に向けて、考えたことや実践した取組を言語化・視覚化し、協議します。



《参加者の振り返り》

他の先生の考えを聞いたり、自分の意見を伝えたりする中で、最初に自分が考えた「在りたい教師の姿」がより一層明確になっていくのを実感しました。



明日の主権者を育てる社会科授業づくり研修会

研修の目的

ゴール



第4期教育振興基本計画(国)では、主体的に社会の形成に参画する力の育成のために子供の意見表明による主体性の育成や主権者教育の推進をすることが求められています。本研修会では、主権者教育についての講義や社会科の授業づくりを通して、児童生徒の主権者意識を高める授業を展開できるよう、指導力の向上を目指します。

? どのような研修内容

本研修は、総務省の「主権者教育アドバイザー」制度を利用し、弘前大学准教授 蒔田 純氏のご指導を頂いております。

8月5日(火)の第2回研修会では、授業づくりを小・中学校に分かれて実践しました。協議を通し、主権者教育について学んだことを実際の授業で実施するための工夫についてグループで考えていました。

研修中に作成した授業案は、12月の第3回研修会で代表の方が実践します。



《参加者の振り返り》

児童に自分自身が主権者であることを意識させていきたいと思いました。世の中の動向を自分事として捉えられる授業をつくってみたいです。



児童が、英語に触れる機会を通して、英語への興味関心を高めることができるようにするため、「川越市イングリッシュキャンプ」を実施しています。今年度は、8/28(木)に川越市立仙波小学校、8/29(金)に教育センターで開催しました。対象学年は仙波小学校では小学校高学年から中学1年生、教育センターでは小学校中学年とし、2日間で170名の児童生徒が参加しました。

児童・生徒は英語指導助手とともに、ワールドツアーに出かけ、6カ所のブースでその国や地域の文化について学びました。また、英語によるコミュニケーション活動を通して、グループで協力しながら、様々な体験的なアクティビティにチャレンジし、英語への興味関心を高めました。次回は11/14(金)に名細公民館で開催します。対象学年は小学校高学年から中学1年生です。

仙波小会場



《参加者の振り返り(中1)》
今日は、ゲームを通じて、楽しみながら、英語について向き合うという貴重な時間を過ごすことができました。もっとAETと話してみたいという目標ができました。



《参加者の振り返り(小6)》
いろんな国の人と話したり、ゲームができたりして楽しかったです。次もイングリッシュキャンプがあったら行きたいです！

教育センター会場

《参加者の振り返り(小3)》
・たくさんAETと話せて、英語がもっと得意になった。
・はじめはなにをやるか心配だったけど、外国のことを学んだことが楽しかった。



《参加者の振り返り(小4)》
・楽しかったし、英語を話すのが勉強になった。
・もっと世界のことを知りたいと思った。





教育相談

川越市マスコット
キャラクター ときも

川越市教育委員会免許法認定講習(特別支援)開催

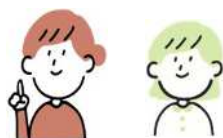
本市では、特別支援学校教諭2種免許状取得のための免許法認定講習を開催しています。

免許法認定講習は、県教育委員会等が開催することが多いのですが、本市は、独自に開催しています。市町村が免許法認定講習を開催するのは全国的に見ても非常に稀で、本市では特別支援教育の重要性を捉え、令和5年度より開講しました。本講習を受講することで、最短1年間で、免許状取得のために必要な単位の修得が可能です。

講習には多くの先生方が参加し、特別支援教育について学びました。

《参加者の振り返り》

先生の実践等も交えた
具体的でわかりやすい御
指導で大変分かりやすかつ
たです。



《参加者の振り返り》

特別支援学級の担任をするうえで身に付けなければならぬ知識を知ることができました。障害について知ることは、教員としてだけでなく母としても子育ての視野が広がると感じました。

川越市立教育センター第一分室 リバーラの活用を

リバーラでは、子供たちの健やかな成長を願って、教育に関する相談に応じ、共に考えながら問題の解決を図っています。

相談は大きく分けて教育相談、就学相談となり、教育相談では年長から高校生を対象に、子育てについての悩みや困り感等について、電話相談や面接相談等で相談を行っております。

また、就学相談では、児童生徒のよりよい学びの場についての相談を行っております。尚、教育相談については保護者の方から直接の申し込み、就学相談については学校からの申請となります。相談を希望される場合は是非リバーラを活用してください。



川越市マスコットキャラクター
ときも

右のQRコードは川越市HPに掲載されている教育相談に関わるサイトです。参考にしてください。



川越市HPより
「教育相談Q&A」



川越市HPより
「こえどたんけんたい」

○川越市立教育センター

〒350-0001 川越市大字古谷上6083-10

TEL 049-235-7591

FAX 049-230-1023



川越市立教育センターHP

○川越市立教育センター 第一分室 リバーラ

〒350-1101 川越市大字的場2649-1

TEL 049-234-8333

FAX 049-234-8337



教育センター第一分室リバーラHP